

滋賀県立総合病院広報誌

FACE

第5号

2022.7

心をつくした
癒しの看護





看護部ミーティング

看護職員みんなが No.1 であり続けたいと思います

自己紹介

滋賀県生まれの滋賀県育ち。100分の1県と呼ばれる滋賀が大好きです。

私は、二人姉妹の次女として生まれました。姉は新生児重症黄疸で、私が物心ついた頃には既に姉のお世話をしていた記憶があります。今では交換輸血などの治療法がありますが、当時はそのような治療もなく、若くしてこの世を去りました。幼少時より、人のお世話をするのが身についていたのか、小学校1年、2年とお世話係という係に任命されたことを記憶しています。

私が看護師を目指したきっかけは、病気の姉の存在と小学生の頃にテレビで放映された漫画の主人公である看護師への憧れからです。中学生の頃から次第に看護師になりたいという思いが高まり、看護の道に進みました。本院の前身である滋賀県立成人病センターと滋賀医科大学医学部附属病院で各領域の看護学実習を経験しました。就職先は、どちらの病院にしようかとかなり迷ったのですが結果的に滋賀医大病院に就職しました。34年間のうち後半6年間は看護部長として勤務にあたりました。そして2022年4月、当院に看護部長として着任しました。こうして私にとって愛着のあるこの病院で認定看護管理者としての経験を活かして職務にあたらせていただいていることに、とてもやりがいを感じています。誠に微力ではありますが、あらゆる方面で貢献できるよう専心努力する所存でございます。皆さま、どうぞよろしくお願い申し上げます。



認定看護管理者

[看護部長経歴]

西村 路子 (にしむら みちこ)

- 1987年 滋賀県立総合保健専門学校看護第一学科卒業
- 2006年 人間総合科学大学人間科学部人間科学科卒業
- 2009年 滋賀医科大学大学院医学系研究科卒業(看護学修士)
- 2015年 滋賀医科大学医学部附属病院(1987年入職)副病院長兼看護部長就任
- 2021年 滋賀県看護協会(認定看護管理者教育課程専任教員)
- 2022年 滋賀県立総合病院院長補佐兼看護部長着任